

## Connectrix B シリーズ アーキテクチャと管理 — Self Study

## コース概要



e-Learning

この基礎レベルの自習教材では、Bシリーズ・スイッチのハードウェア/ソフトウェア構成の概要について説明します。EMCを通じて入手可能な製品の範囲を紹介するとともに、Bシリーズ・スイッチを管理するその他の方法についても取り上げていきます。さらに、スイッチによって利用可能となる機能の観点から見た、SANのセキュリティの問題も取り上げていきます。

コース番号:	MR-9WP-NSBROC-JPN		
コースタイプ:	自習教材	コース期間:	2時間

**受講対象者**

このコースは、現在次の業務に携わっている方、または今後携わる予定の方を対象としています。

- Bシリーズ・スイッチを使用した SAN の計画または構築
- Bシリーズ・スイッチ・テクノロジーを使用した SAN の導入
- Bシリーズ・スイッチの管理
- Bシリーズ・スイッチの構成

**受講前提条件**

このトレーニングには前提条件はありませんが、ファイバ・チャネルおよびゾーニングの概念を理解しておくことをお勧めします。

**目的**

このコース受講すると、下記のことを学ぶことができます。

- さまざまな Bシリーズ・スイッチ・モデルの列挙
- Bシリーズ・スイッチのデザインについての説明
- ED スイッチと DS スイッチのアーキテクチャの比較
- Bシリーズ・スイッチの管理と構成に利用できるツールの特定
- 利用できるセキュリティ機能およびその導入方法の説明

**モジュールの内容**

各モジュールは、コースの目的に対応するように設計されています。このコースには、次のモジュールが用意されています。

- 一般的なスイッチ・アーキテクチャ
- モデルの階層と機能
- ネイティブ・スイッチ・ツール
- オプション・スイッチ・ツール
- スイッチのセキュリティ

**実習**

このコースには実習はありません。

**実力テスト**

このコースには受講後に確認テストがあります。確認テストは EMC のラーニング・マネジメント・システムである KnowledgeLink 経由で受けられます。